

| | | | | | | | |
|-----|----------------|----|-----|---------------|-----|------|-----|
| 学校名 | 宮城県柴田農林高等学校川崎校 | 課程 | 全日制 | 学科 (コース・部) | 普通科 | 募集定員 | 40人 |
|-----|----------------|----|-----|---------------|-----|------|-----|

求める生徒像【令和5年度版】

本校は「質実剛健・自律調和」を校訓とし、21世紀を生きる国際的視野に立ち、社会の発展に寄与できる知・徳・体を兼ね備えた人物の育成を目指しています。「**小さな学校だからできることがある。小さな学校にしかできないことがある。**」をキャッチフレーズに、生徒の多様な進路を実現するために、習熟度別学習や少人数指導など、個に応じた学びを展開しています。また、「総合的な探究の時間」を中心とした地域と連携した学習活動をはじめ、特色ある特別活動やボランティア活動などの教育活動を推進し、教育課程内外の活動を通して地域社会と協働する中で地域貢献を果たす学校を目指しています。

そこで、次の1～3の全てに当てはまり、かつ4, 5いずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、自主・自律の精神で何事にも意欲的に取り組む生徒
- 2 基礎・基本的学力の向上を目指し、継続的に努力できる生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために部活動や特別活動に積極的に取り組む生徒
- 4 中学時代に部活動や生徒会活動等の特別活動、その他校外でのスポーツ活動・文化活動に励み、入学後も継続して意欲的に取り組むとともに、リーダーシップを発揮することができる生徒
- 5 ボランティア活動に参加した実績があり、入学後も積極的に地域社会に貢献する意志のある生徒

特に特色選抜においては、上記4及び5の両方の項目に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

| 選抜順序 | 共通選抜 | 特色選抜 | 面接・実技・作文のうち実施するもの |
|---|---------------|------|--|
| 第2志望とすることができる 学科・コース | ➔ | | 面接 |
| 共通選抜 | 20人（募集定員の50%） | | I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 15点 (2) 表現力 15点 (3) 判断力 15点 (4) 協調性 15点 (5) 責任感 15点 ※面接については、2日目に実施する。 |
| 学力検査：調査書 | 5 : 5 | | |
| 学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」 | | | |
| 特色選抜 | 20人（募集定員の50%） | | |
| I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 理科, 英語…得点を1.0倍にする 3 面接 75点 合計 800点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 | | | |

第二次募集（選抜方法等）

| | 面接・実技・作文 |
|--|---|
| I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。 | I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ |